【参考資料２】

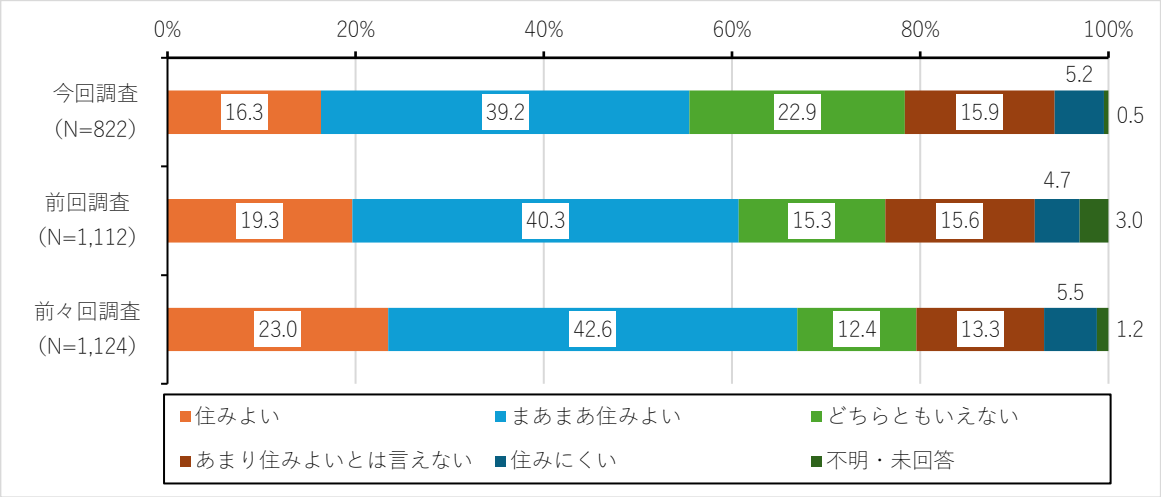
重点目標２及び３にかかるアンケート結果

1 【重点目標２　インパクト指標】 宍粟市は住みよいまちか（アンケート結果）

前々回調査からの推移　※今回調査（2024）、前回調査（2019）、前々回調査（2013）

「住みよい」（住みよい・まあまあ住みよいの合計）と回答した人は 55.5%、「住みにくい」（あまり住みよいとは言えない・住みにくいの合計）と回答した人は 21.1%であった。

前回調査と比較すると、「住みよい」と回答した人は 4.1 ポイント減少し、「住みにくい」と回答した人は 0.8 ポイント増加した。

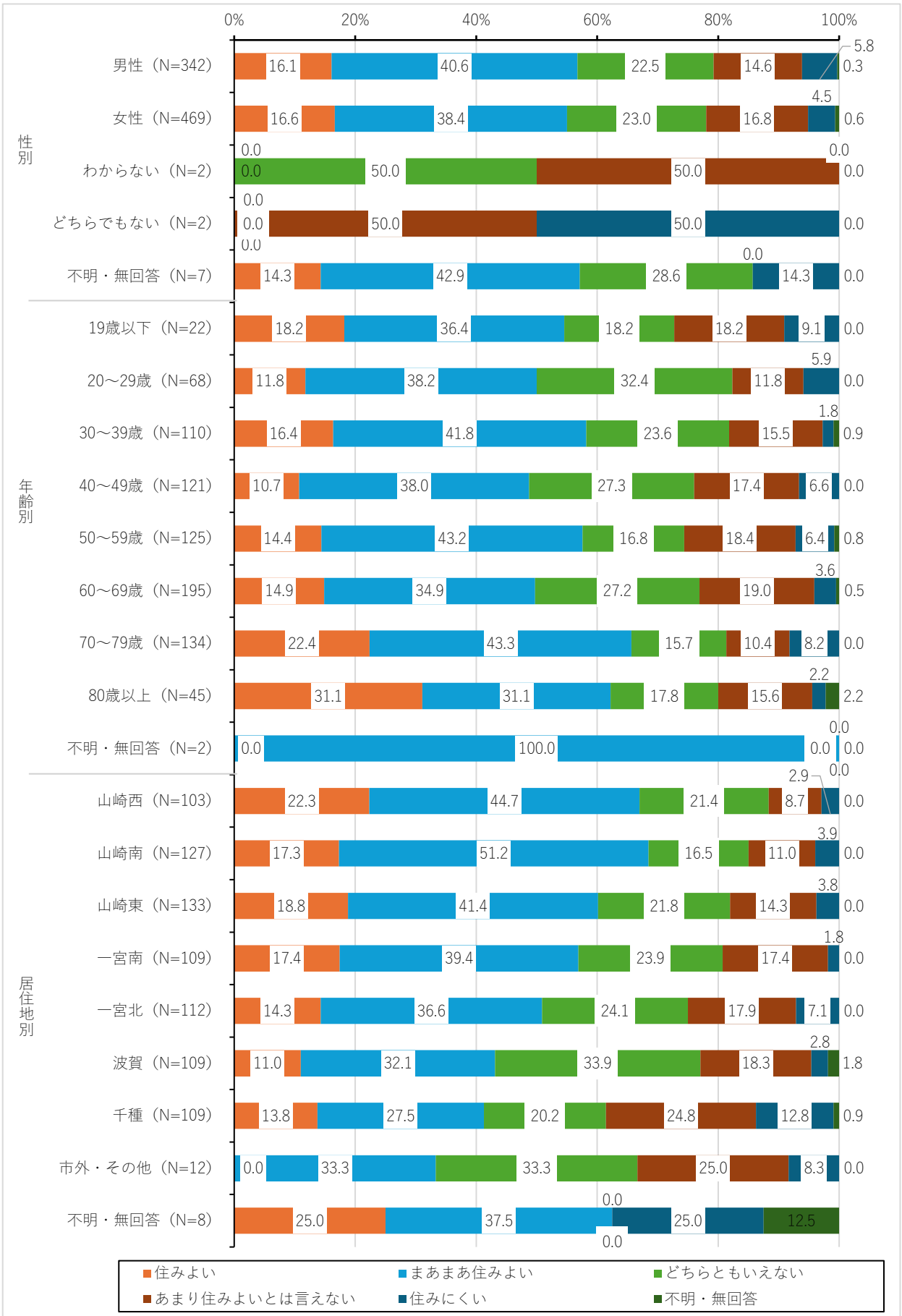


性別・年齢別・居住地別

性別では、男性、女性ともに「住みよい」と回答した人が 5 割を超えていた。

年齢別では、「住みよい」と回答した人が 70～79 歳で 65.7%と最も多く、次いで 80 歳以上が 62.2%であった。

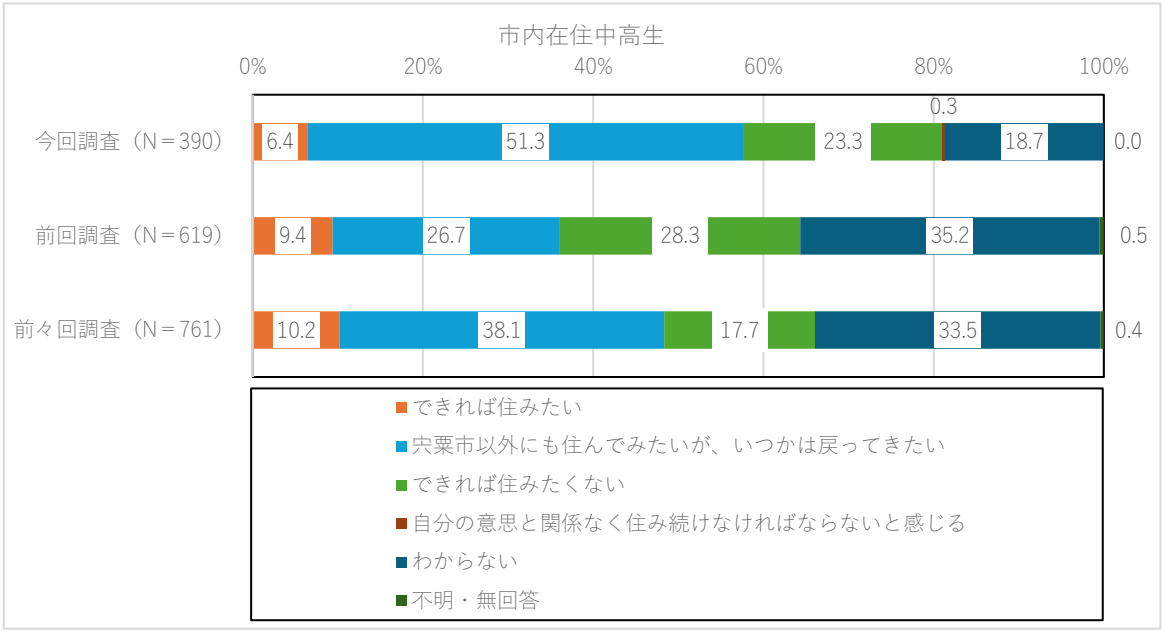
居住地別で「住みよい」の割合が高かったのは山崎西（67.0%）、山崎南（68.5%）、山崎東（60.2%）で 6 割を超えていた。一方、波賀（43.1%）、千種（41.3%）では「住みよい」の割合は 4 割前半にとどまった。


0%
20%
40%
60%
80%
100%
性別
男性（N=342） 16.1 40.6 22.5 14.6 5.8 0.3
女性（N=469） 16.6 38.4 23.0 16.8 4.5 0.6
わからない（N=2） 0.0 0.0 50.0 50.0 0.0 0.0
どちらでもない（N=2） 0.0 0.0 50.0 50.0 0.0 0.0
不明・無回答（N=7） 0.0 14.3 42.9 28.6 0.0 14.3 0.0
年齢別
19歳以下（N=22） 18.2 36.4 18.2 18.2 9.1 0.0
20～29歳（N=68） 11.8 38.2 32.4 11.8 5.9 0.0
30～39歳（N=110） 16.4 41.8 23.6 15.5 1.8 0.9
40～49歳（N=121） 10.7 38.0 27.3 17.4 6.6 0.0
50～59歳（N=125） 14.4 43.2 16.8 18.4 6.4 0.8
60～69歳（N=195） 14.9 34.9 27.2 19.0 3.6 0.5
70～79歳（N=134） 22.4 43.3 15.7 10.4 8.2 0.0
80歳以上（N=45） 31.1 31.1 17.8 15.6 2.2 2.2
不明・無回答（N=2） 0.0 100.0 0.0 0.0 0.0
居住地別
山崎西（N=103） 22.3 44.7 21.4 8.7 2.9 0.0 0.0
山崎南（N=127） 17.3 51.2 16.5 11.0 3.9 0.0
山崎東（N=133） 18.8 41.4 21.8 14.3 3.8 0.0
一宮南（N=109） 17.4 39.4 23.9 17.4 1.8 0.0
一宮北（N=112） 14.3 36.6 24.1 17.9 7.1 0.0
波賀（N=109） 11.0 32.1 33.9 18.3 2.8 1.8
千種（N=109） 13.8 27.5 20.2 24.8 12.8 0.9
市外・その他（N=12） 0.0 33.3 33.3 25.0 8.3 0.0
不明・無回答（N=8） 25.0 37.5 0.0 25.0 12.5 0.0
住みよい
まあまあ住みよい
どちらともいえない
あまり住みよいとは言えない
住みにくい
不明・無回答

2 【重点目標３　アウトカム指標】
中学校や高校を卒業した後、宍粟市に住みたいか（アンケート結果）

前々回調査からの推移

前回調査と比較すると、「できれば住みたい」「宍粟市以外にも住んでみたいが、いつかは戻ってきたい」の合計は前回調査よりも 21.6 ポイント増加していた。「できれば住みたくない」は前回調査から 5 ポイント減少した。「宍粟市以外にも住んでみたいが、いつかは戻ってきたい」の割合は前々回調査から 13.2 ポイント増加している。



個別の状況

市内在住の中学生では、「できれば住みたい（住み続けたい）」は 7.1%、「宍粟市以外にも住んでみたいが、いつかは戻ってきたい」は 56.4%、「できれば住みたくない」は 17.7%であった。

市内在住の高校生では、「できれば住みたい（住み続けたい）」は 4.6%、「宍粟市以外にも住んでみたいが、いつかは戻ってきたい」は 38.0%、「できれば住みたくない」は 38.0%であった。

